



新たな時代に向けて アートの感動力を 活用した企業との 価値創造の実践

複合型研究会名：
アートイノベーション研究会

実施日・時間：

11月18日 18:15 ~ 20:30

実施（配信）方法：ZOOM

申し込み方法：

参加希望者は、右の QR コードをスキャンして、お申し込みください。

QR コード使えない方は、tosa-lab@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp 宛にタイトルを「2020 年度冬季ミニワークショップ」と記して、1) 氏名 2) 所属 3) 参加動機 を記して 11 月 17 日までに、メールしてください。



アートイノベーション産学共同講座では、先の見えない社会で望まれている新しい価値創造を生み出すアート思考の研究と実践を、凸版印刷や三菱電機と行っています。まず土佐教授が、その取り組みの基本にある考え方や研究内容を紹介します。次に参加企業が共同研究の具体例を紹介します。また京大の先輩である産業技術研究所研究員の鴻池遼太君が社会での活躍を紹介します。さらに共同講座助教のパン・ウネン君、総合生存学館で演劇を研究している玉井秀和君にも参加してもらい、学生諸君とのディスカッションを行います。



京都大学大学院総合生存学館
アートイノベーション産学共同講座
土佐尚子 特定教授

「アートイノベーション産学共同講座 Open House」 30分



凸版印刷株式会社
山田晃弘 様

「現在推進している仕事と、京大との共同研究に期待するもの」 20分



三菱電機株式会社
桑田宗晴 様

「現在推進している仕事と、京大との共同研究に期待するもの」 20分



産業技術総合研究所
鴻池遼太郎 研究員

卒業生の紹介 15分



京都大学大学院総合生存学館学生
玉井秀和

学生の研究紹介：演劇「まばたき」の紹介 20分



京都大学大学院総合生存学館
パン ウネン 特定助教

助教の研究紹介 15分



産学共同講座
Art Innovation